

Ishida Takashi:

SETOUCHI
TRIENNALE
2025

[Hours] 9:30-17:00 (Admission until 16:30) Fridays and Saturdays: 9:30-19:00 (Admission until 18:30) *Fridays and Saturdays (August 1 to August 31): 9:30-20:00 (Admission until 19:30)

[Closed] Mondays (except August 11 and September 15), August 12 and September 16, 2025 [Admission] General Admission: 1,200 yen, University Students: 600 yen, High school students and under: Free [Organizer] Takamatsu Art Museum, The Yomiuri Shimbun, The Japan Association of Art Museums, Setouchi Art Museum Link

Executive Committee (Office: Fukutake Foundation), Japan Arts Council, Agency for Cultural Affairs, Government of Japan [Cooperation] Taka Ishii Gallery, Tama Art University Media Center [Grant] The Kao Foundation for Arts and Sciences

瀬戸内国際芸術祭2025 参加展覧会

Between
Tableau and
Window

石田尚志

絵と窓の間

2025 8.8 10.5
fri. sun.



All images: ©Ishida Takashi

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

Setouchi Art Museum Link
「瀬戸芸美術館連携」
プロジェクト

日本博 JAPAN
CULTURAL
EXPO 20
令和7年度日本博2.0事業(委託展)

休館日=月曜日(ただし、8月11日(月・祝)、9月15日(月・祝)は開館、8月12日(火)、9月16日(火)は休館) 開館時間=9:30-17:00 (入室は閉館の30分前)、金・土は19:00まで開館(瀬戸内国際芸術祭2025 夏会期(8月1日-8月31日)の金・土は20:00まで開館) 観覧料=一般 1,200円(960円)、大学生 600円(480円)、高校生以下無料

* ()内は前売、20名以上の団体料金 *身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 *前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて8月7日(木)まで販売(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください) 主催=高松市美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会、「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト実行委員会(事務局:公益財団法人 福武財団)、独立行政法人 日本芸術文化振興会、文化庁 協力=タカ・イシイギャラリー、多摩美術大学メディアセンター 助成=公益財団法人 花王 芸術・科学財団

Ishida Takashi: Between Tableau and Window

石田尚志 いしだ・たかし

1972年東京都生まれ。10代より本格的な絵画制作、1992年頃より映像制作を始め、〈部屋／形態〉(1999年)で「イメー・ジ・フォーラム・フェスティバル1999」特選受賞。愛知芸術文化センター委嘱作品「クーガの技法」(2001年)等が注目を集め、以後、国内外の映画祭や美術展に参加。2007年五島記念文化賞美術新人賞受賞。2025年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。多摩美術大学教授。



関連イベント

アーティストトーク

日時＝8月9日(土)14:00-15:00(13:45開場)
登壇＝石田尚志(本展出品作家)
会場＝1階講堂
定員＝100名(無料／申込不要 ※先着順)

記念パフォーマンス

「O JUN／ISHIDA Takashi:
『交戦／光線』」
日時＝8月24日(日)17:30-19:00
出演＝石田尚志(本展出品作家)、O JUN(画家)
会場＝1階エントランスホール(無料、申込不要)
詳細は当館ホームページをご覧ください。

エントランス・ミニコンサート

「石田尚志—創作を紡ぐ音—」
日時＝8月16日(土)
I部13:00-13:30 II部13:45-14:30
演奏＝香川大学ウィンド・アンサンブル
会場＝1階エントランスホール(無料／申込不要)

ギャラリートーク

[学芸員]
日時＝8月10日(日)、9月15日(月・祝)
各日14:00-
[ボランティアcivi]
日時＝会期中の日曜日(ただし8月10日、8月24日を除く)
各日14:00-
会場＝いずれも2階展示室(申込不要／要観覧券)

美術館の日

8月23日(土)
当館の誕生日をお祝いし、どなたも観覧料無料となります。

ふらっとアート

「色と形と時間を重ねよう」
会期中いつでも
会場＝中2階「こども＋(プラス)」(参加無料、申込不要)
透明な袋にカラーセロファンを入れて重なりを楽しむ。

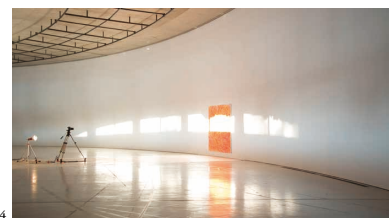
前売特典

8月7日(木)まで販売の前売券を購入の方に前売特典をプレゼント!

その他

夏休みワークショップ

①「漆の研ぎ出しキーホルダーをつくろう」
日時＝7月20日(日)
[午前]10:30-11:30[午後]13:30-14:30
講師＝竹森混(漆芸作家)
②「立体まんがをつくろう」
日時＝8月3日(日)
[午前]10:00-12:00[午後]14:00-16:00
講師＝矢野恵利子(美術家)
①②共通＝小学生対象、要受講料、要申込み、詳細は当館ホームページをご覧ください。



石田尚志(1972年東京生まれは、自らが描いた絵画を連続的に撮影する手法(ドローイング・アニメーション)で制作した映像作品により、1990年代から国内外で評価されてきました。

時間芸術への窓ともいえる「映像」、その画面には、生成と変容を続ける絵画、場の光や闇がもたらす空間の質的な変化、そして画家の思考の軌跡が残されています。映像と空間あるいは立体造形とともに構成されるイン



サテライト企画

瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせて、本展のサテライト企画を実施します。

映像プロジェクション

日時＝8月8日(金)→8月24日(日)の金～日曜日・祝日19:00-21:00
美術館外壁に映像プロジェクションが登場します。石田尚志がドローイングを描いた懸垂幕や美術館の建築に、石田がこれまでに制作した映像作品などを重ねて投影します。

ブランテギャラリー

(高松丸亀町商店街「しごとプラザ」ショーウィンドー)

「特別展「石田尚志 絵と窓の間」
プレ展示: REFLECTION」

会期＝6月10日(火)→8月4日(月)
本展のプレ展示として、石田尚志「REFLECTION」(2009年、高松市美術館蔵)を上映します。

ブランテギャラリー

「特別展示 石田尚志制作ドキュメント」
会期＝8月8日(金)→10月5日(日)
高さ約10メートルの懸垂幕に石田尚志がドローイングを描く様子を撮影したドキュメント映像を上映します。原画となる懸垂幕は、展覧会会期中に高松市美術館の外壁に展示されます。

1.《絵と窓の間》2018年 | 2.《窓のめ》2022年 | 3.《窓-2》2022年 | カンヴァスに油彩 | 4.《風上のめ》2019年 | 5. 神奈川県立近代美術館 東山での新作制作風景
2024年 *技法表記のないものはすべて映像 All images: ©Ishida Takashi

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM



〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 | tel 087-823-1711
www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/



アクセス

- ・JR: 高松駅下車、徒歩約15分
- ・ことでん: 瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分
- ・路線バス: 紺屋町または丸亀町参香街下車、徒歩約3分
- ・高速バス: 県庁通下車、徒歩約8分
- ・空港リムジンバス: 兵庫町下車、徒歩約4分
- ・駐車場: 美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)

*駐車場の混雑状況については「どこ駐車場ナビ高松」で確認いただけます。

